

2 調査広聴

(1) 県政世論調査

県民の意識を的確に把握し、施策に反映するため、県政世論調査を実施しました。その結果概要については、「令和元(2019)年度栃木県政世論調査結果の概要」（令和元(2019)年10月広報課発行）により、既に報告していますが、昭和46(1971)年度から時系列調査として行っている「暮らしの変化」及び「県政への要望」について、抜粋して掲載します。

ア 調査の概要

(ア) 調査の目的

現在あるいは今後解決すべき課題について、県民の県政に対する意識・要望などを的確に把握し、県政施策の企画・立案及び県政執行上の参考にしました。

(イ) 調査項目 17項目（全51問）

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| ① 暮らしの変化について〔時系列〕 | ⑩ 産業廃棄物処理施設について |
| ② 県政への要望について〔 〃 〕 | ⑪ 地域のつながり・住民同士の支え合い活動について |
| ③ 日常生活について〔 〃 〕 | ⑫ 在宅医療について |
| ④ これからの時代への対応について | ⑬ 障害者差別の解消について |
| ⑤ 地域防災について | ⑭ 結婚や子育てに関する意識について |
| ⑥ 消費生活に関する意識について | ⑮ 食の安全・安心について |
| ⑦ 男女平等について | ⑯ 食に関する意識と実践について |
| ⑧ とちぎの元気な森づくり県民税について | ⑰ 犯罪と治安対策について |
| ⑨ 気候変動について | |

(ウ) 調査の設計

- ① 調査地域：栃木県全域
- ② 調査対象：満18歳以上の男女個人
- ③ 標本数：2,000
- ④ 抽出方法：層化二段無作為抽出法
- ⑤ 調査方法：郵送法（郵送配布－郵送回収）
- ⑥ 調査時期：令和元（2019）年6月10日～7月2日

(エ) 調査機関

株式会社エスピー研

(オ) 回収結果

- ① 回収数（率）：1,212人（60.6%）

② 回答者の内訳

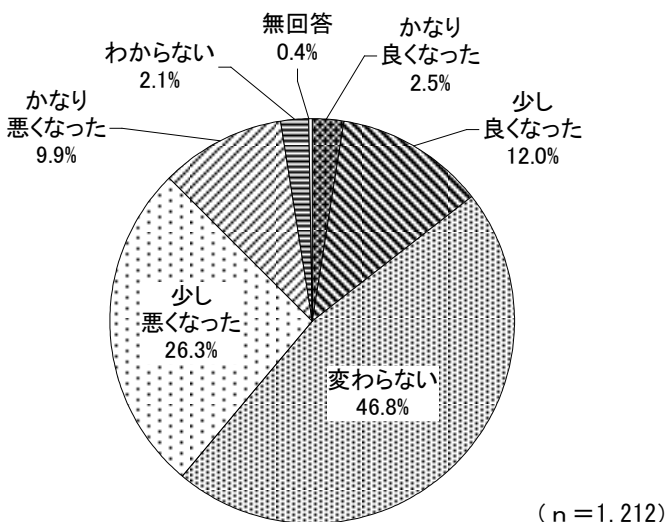
○ 性別	○ 年齢	○ 職業
男性 47.7%	18～19歳 1.7%	農林漁業 4.5%
女性 51.6%	20歳代 7.5%	商工サービス業・自由業 10.6%
無回答 0.6%	30歳代 11.8%	管理職・事務職・専門技術職 28.2%
	40歳代 17.0%	労務職 17.3%
	50歳代 15.3%	家事 20.3%
	60～64歳 10.8%	その他の無職・学生 15.5%
	65歳以上 35.2%	無回答 3.5%
	無回答 0.7%	

イ 調査の結果

(ア) 暮らしの変化

「かなり良くなった」(2.5%)と「少し良くなった」(12.0%)の2つを合わせた『良くなった』(14.5%)は1割半ばとなっている。一方、「少し悪くなった」(26.3%)と「かなり悪くなった」(9.9%)の2つを合わせた『悪くなった』(36.2%)は3割半ばとなっている。また、「変わらない」(46.8%)は5割近くとなっている。

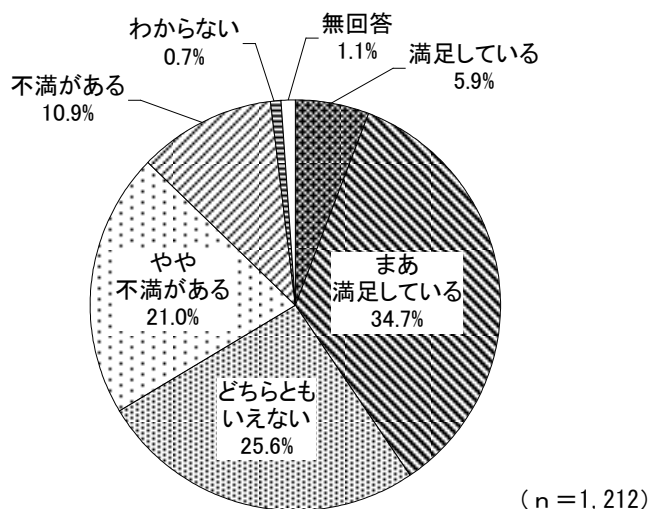
図13 暮らしの変化



(イ) 暮らしの満足度

「満足している」(5.9%)と「まあ満足している」(34.7%)の2つを合わせた『満足している』(40.6%)はほぼ4割となっている。一方、「やや不満がある」(21.0%)と「不満がある」(10.9%)の2つを合わせた『不満がある』(31.9%)は3割を超えている。また、「どちらともいえない」(25.6%)は2割半ばとなっている。

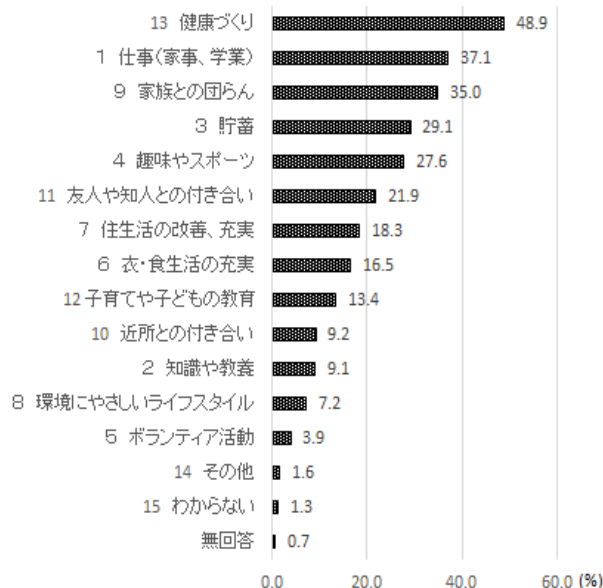
図14 暮らしの満足度



(ウ) 今後の暮らしで力を入れる点

「健康づくり」(48.9%)が5割近くで最も高く、次いで「仕事(家事、学業)」(37.1%)、「家族との団らん」(35.0%)、「貯蓄」(29.1%)、「趣味やスポーツ」(27.6%)の順となっている。

図15 今後の暮らしで力を入れる点



(エ) 県政への要望

図 16 県政への要望

「高齢者福祉対策」(59.1%)がほぼ6割で最も高く、次いで「医療対策」(50.7%)、「子育て・少子化対策の充実」(37.5%)、「雇用の安定と勤労者の福祉」(36.5%)「学校教育の充実」(30.1%)、「防災対策」(25.6%)、「食料の安定供給の確保・食の安全確保」(24.7%)の順となっている。

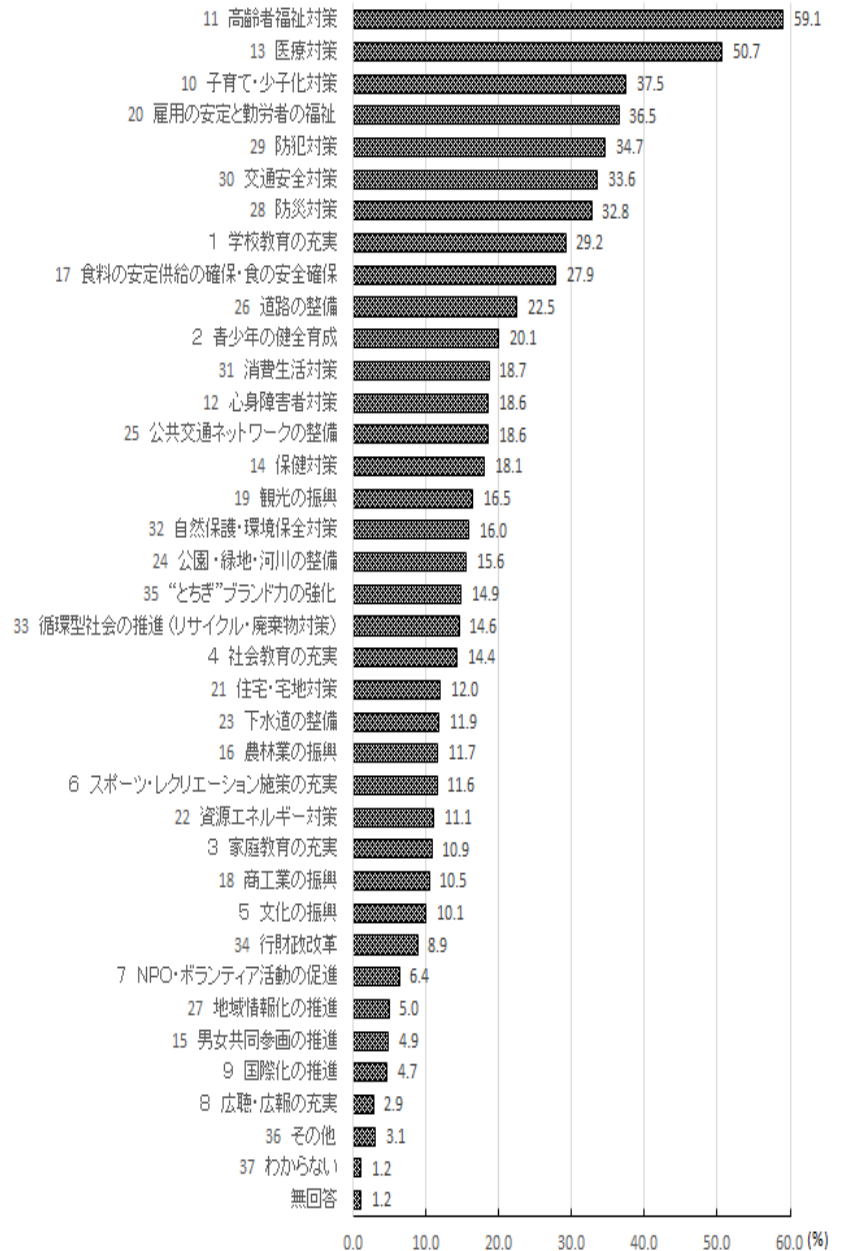


表 15 県政への要望の推移

順位 年	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
令和元(2019)年	高齢者福祉対策 59.1%	医療対策 50.7%	子育て・少子化対策 37.5%	雇用の安定と勤労者の福祉 36.5%	防犯対策 34.7%
平成30(2018)年	高齢者福祉対策 58.4%	医療対策 49.9%	雇用の安定と勤労者の福祉 36.7%	子育て・少子化対策 34.5%	防犯対策 30.9%
平成29(2017)年	高齢者福祉対策 58.8%	医療対策 50.8%	雇用の安定と勤労者の福祉 37.0%	子育て・少子化対策の充実 34.1%	学校教育の充実 31.1%
平成28(2016)年	高齢者福祉対策 60.6%	医療対策 50.4%	雇用の安定と勤労者の福祉 40.9%	子育て・少子化対策の充実 38.7%	防犯対策 34.2%
平成27(2015)年	高齢者福祉対策 59.7%	医療対策 50.5%	雇用の安定と勤労者の福祉 41.7%	消費生活の安定 38.5%	子育て・少子化対策の充実 36.9%

(2) とちぎネットアンケート

県民の皆さんの意識やニーズを把握し、県民協働による県政の推進を図るため、インターネットを利用した「とちぎネットアンケート」事業を平成22（2010）年度から実施しています。

年8回程度のアンケート調査を通じて、県が直面している重要な課題について、協力者の方が日頃感じていることや、考えていること、意見などを聴き、施策推進等の参考としています。

○応募資格等

ネットアンケート協力者は、県内にお住まいの16歳以上の方で、日本語による電子メールの利用ができる方です。随時応募を受け付けており、定数や任期はありません。

ネットアンケート協力者数は、令和元（2019）年度末で373名です。

表16 とちぎネットアンケート実施状況（平均回収率：62.3%）

回	テーマ (担当部局)	実施期間	回答者数 (対象者数)	回収率
第1回	公共交通の利用 (県土整備部)	5月10日(金)～5月23日(木)	220名 (315名)	69.8%
第2回	選挙における投票行動 (総合政策部) 行政サービスに対する意識調査 (経営管理部)	6月3日(月)～6月16日(日)	232名 (329名)	70.5%
第3回	食品ロスの削減 使い捨てプラスチック製品の削減 (環境森林部)	6月26日(水)～7月9日(火)	230名 (332名)	69.3%
第4回	県ホームページについて (県民生活部)	7月17日(水)～7月30日(火)	212名 (337名)	62.9%
第5回	人権啓発事業 (県民生活部)	8月9日(金)～8月22日(木)	205名 (339名)	60.5%
第6回	アルコール健康障害 (保健福祉部)	9月3日(火)～9月16日(月)	207名 (342名)	61.1%
第7回	食育 (農政部)	9月27日(金)～10月10日(木)	203名 (347名)	58.5%
第8回	とちぎの元気な森づくり県民税 山の日 (環境森林部)	10月22日(火)～11月4日(月)	202名 (348名)	58.0%
第9回	薬物乱用に対する県民意識調査 (保健福祉部)	11月14日(木)～11月27日(水)	203名 (349名)	58.2%
第10回	青少年の健全育成 (県民生活部)	12月11日(水)～12月25日(火)	198名 (350名)	56.6%